

2109

幸せのちからになる

DM三井製糖ホールディングス株式会社

株価

1,874
円2022.8.31
終値優待品
換算金額3,000
円

通期

1株当たり
配当金60.0
円

2023.3 (予)

配当
利回り3.2
%

2023.3 (予)

割当
基準日

3月末日

市場

東証
プライム

NET-IR



株主優待

割当基準日3月末日

① 自社製品など

② 日本IDDMネットワークへの寄付

①または②のいずれかを選択

	100株以上	1,000株以上
①	3,000円相当の自社製品など	3,000円相当の自社製品など および2,000円分の金券など
②	3,000円分の寄付	5,000円分の寄付

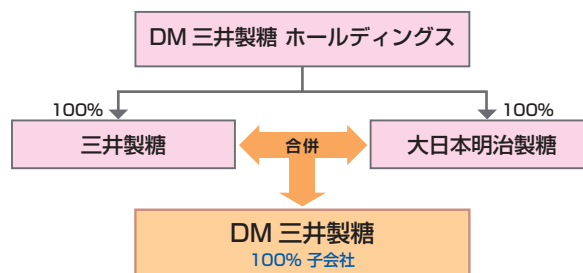
精製糖トップメーカーのスケールメリットを活かし
成長分野の事業拡大を目指す

当社グループは、国内砂糖販売のシェア約4割を有し、北海道から九州、沖縄まで、充実かつ安定した砂糖供給体制のもと、安全・安心な商品を全国に提供しております。このスケールメリットを活かし、原料調達・生産・物流コストの削減、製品付加価値の追求、生産性向上を推進してまいります。

また、成長分野の事業拡大として、「ライフ・エナジー事業」において、これまでに培った糖質・糖質由来成分に関する長年の知見や技術を活かし、栄養と健康のソリューションをお届けしてまいります。「海外事業」では、2021年に中国で家庭用砂糖製品の新工場が完成し、スプーン印の精製糖の製造を開始しました。タイやシンガポールのグループ会社とともに、堅調な経済成長を持続するASEAN・中国・中東エリアにおいて強固なバリューチェーンを構築し、一層の収益拡大を目指してまいります。

三井製糖(株)と大日本明治製糖(株)は合併し
DM三井製糖(株)が新たにスタートします

2022年10月、当社の完全子会社である三井製糖(株)と大日本明治製糖(株)は合併し、「DM三井製糖(株)」として新たにスタートいたしました。本合併により、意思決定の迅速化や統合効果の早期発現を図り、人材や経営資源の集中と再配分をすることで、グループ経営をより一層深化させ、真に収益力のある企業体を目指します。



投資家の皆さまへ

代表取締役社長CEO
もりもと たく
森本 卓

当社は、「姿かたちを変えながら一生に寄り添い、幸せの時を広げる。」を企業理念として掲げ、人が生きている幸せを実感するときにそばにいたいことを事業活動の目標としております。事業の源である自然への感謝を忘れず、幸せの時が広がる未来にずっと貢献できる企業グループを目指して一歩ずつ挑戦してまいります。

また、当社は、2022年4月より東京証券取引所の新市場区分「プライム市場」を選択し移行いたしました。サステナビリティ経営を深化させ、コーポレート・ガバナンスのさらなる充実を図ることにより、ステークホルダーからの信頼と期待に応えてまいります。

会社プロフィール

1895年に大日本明治製糖(株)の前身会社が創立。1947年に三井製糖(株)の前身会社が創立。以降数々の合併や統合を経てきた両社が、2021年4月に経営統合し、「DM三井製糖ホールディングス(株)」が誕生。精製糖トップメーカーであり、「スプーン印」「ばら印」の砂糖商品は、家庭用から業務用まで幅広いラインアップを取り揃え、長きにわたり食卓に彩を添えている。国内だけでなく、タイや中国、シンガポールにも事業を展開し、また、機能性表示食品の関与成分として認められた植物由来の糖質「パラチノース®」、栄養バランスに優れたアンデス原産の穀物「キヌア」や介護・栄養療法食品などを販売する他、サトウキビに含まれる有用物質の商品開発にも取り組んでいる。



DATA (2022年3月末日現在)

- 設立: 1947年9月
- 資本金: 7,083百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 32,639千株
- 従業員数: 1,482人

でーえむみつせいとうほーるでいんぐす

2109 DM三井製糖ホールディングス

■お問い合わせ先

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町36-2 Daiwaリバーゲート
DM三井製糖ホールディングス(株) 法務・コンプライアンスグループ
TEL.03-3663-6692 (代表) <https://www.msdm-hd.com/>

中期経営計画のご説明

グループビジネスモデルの変革と経営資源の再配分を行い、グループ戦略の取り組みを加速させて中期経営計画のVision、目標とする経営指標を達成してまいります。

■Vision

人と社会の幸せの ちからになるために必要とされる栄養と健康のソリューションをお届けする企業グループを目指す。

■目標とする経営指標 (2026年3月期)

売上高 2,000億円、営業利益+持分法損益 125億円、EBITDA*1 175億円、ROE7%以上 *1 EBITDAは営業利益+償却費で記載

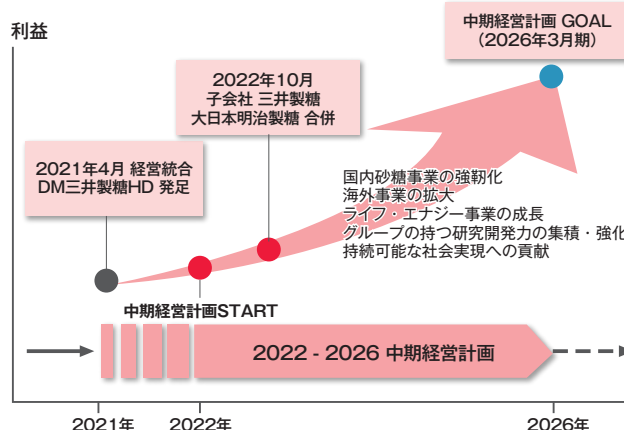
■グループ戦略

- ①国内砂糖事業の強靱化ー統合(合併)効果の最大化と収益力向上
- ②海外事業の拡大
- ③ライフ・エナジー事業の成長
- ④グループの持つ研究開発力の集積・強化
- ⑤持続可能な社会実現への貢献

■財務戦略

今後4年間で約400億円をライフ・エナジー事業や海外事業といった成長分野に振り向け、成長を加速させてまいります。

■事業ポートフォリオ変革による Nutrition 領域の拡大



◎注目商品ラインアップ◎

サツと使える
砂糖ボトル

ZUNOUP



キヌア

片手でサツと振り出せるハンディタイプの砂糖。ココのあるブラウシュガーで、料理から飲み物まで幅広く使えます。

*2「バラチノース®」はてん菜生まれの糖質で、はちみつ中にも含まれています。

“バラチノース®”に食べやすいタブレットが新登場! チャックつきの袋入りで携帯にも便利です。すっきりしたレモン味。

自然の恵みをいっぱいを受けて育ったキヌアは、たんぱく質、食物繊維、亜鉛を含み、鉄、マグネシウムをたっぷり含んだ穀物です。

「1型糖尿病患者・家族」の支援団体への寄付を株主優待で選択できます

当社は株主優待制度を活用し、1型糖尿病患者・家族の支援団体である日本IDDMネットワークへの寄付を選択できる社会貢献型優待制度を導入しています。2022年度は239人の株主さまから74万1,000円の寄付金をお預かりして、日本IDDMネットワークに贈呈いたしました。賛同いただいた株主の皆さまに感謝いたします。

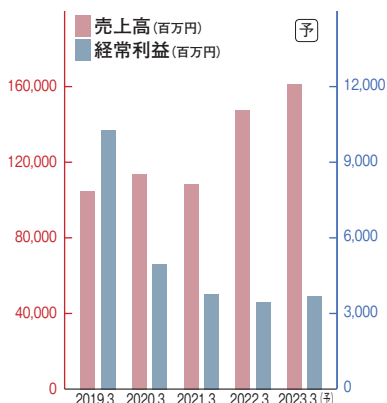
日本IDDMネットワークとは
小児期に発症することの多い1型糖尿病患者およびその家族を支援する団体です。

「認定特定非営利活動法人 日本IDDMネットワーク」ホームページ
<https://japan-idm.net/>



インスリンを注射する少女

業績(連結)



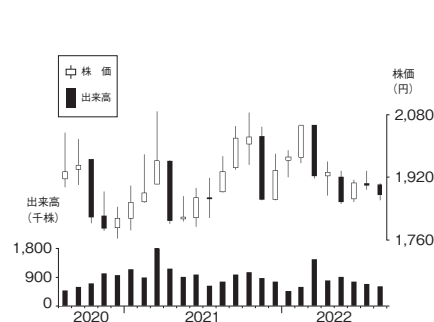
決算期	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3(予)
売上高(百万円)	105,274	113,854	108,887	147,880	161,700
経常利益(百万円)	10,314	4,982	3,788	3,479	3,700
1株当たり利益(円)	257.0	93.2	107.5	112.9	65.0
1株当たり配当金(円)	110.0	50.0 記	50.0	60.0	60.0

(交) 2021年4月1日、4,306千株

*2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用。同期以降の業績は当基準等適用後の数値

*2023年3月期の予想値は、2022年7月29日の公表値

株価チャート(月足)



※最新の株価については [net-ir \(www.net-ir.jp\)](https://www.net-ir.jp/) でご確認ください。

株価チャートは、QUICKデータ(2022年8月31日時点)を基に作成しています。財務データは基本的に連結(配当金のみ個別)の実績直近4期分を記載しており、予想1期分の数値記載については、各掲載企業の任意となっています。また、1株当たり配当金の「特」は特別配当込み、「記」は記念配当込みであることを指します。業績についての掲載内容は各企業から情報提供を受けて制作したものです。最新の情報についてはご自身で確認をお願いいたします。

(広告特集)

1000~

2000~

3000~

4000~

5000~

6000~

7000~

8000~

9000~